

□ 要請番号 (JL04516B25)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
モンゴル	I102 障害児・者支援		個別	交替 2代目	2年	・ 2017/1 ・ 2017/2 ・ 2017/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・文化・科学・スポーツ省

2) 配属機関名 (日本語)

スジャータシャンド(NGO)
NGO

3) 任地 (ウランバートル) JICA事務所の所在地 (ウランバートル)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

障がいを持つことを理由に、学校や幼稚園に通うことができない子供に対して訪問保育を行い、発達に応じた保育・教育を行うことを目的に2011年に設立。理事4名、代表スタッフ1名で運営している。年間予算は約120万円。ウランバートル市内の障がい児の訪問保育を始めとして、保護者や幼稚園教諭向けのセミナー(療育、遊びを通じた学びについて等)を実施している。障がいの種類は知的障がいを始めとし様々であるが、子供の受け入れや保育の向上を目指し、年間を通してセミナーを実施している。モンゴル・日本の個人又は団体・企業からの寄付や、ウランバートル市・UNICEFと協力しあうことで、活動に必要な資金を得て運営している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同国では教育改革が進められており、「遊びを通じた学び」、「子供が自分で考えて活動する」等の教育方法を導入している。各園では子供たち中心の指導を目指しているものの、現場の幼稚園教諭の理解は不十分であり、改善が望まれている。また、障がい児の教育に関し、障がい児を受け入れることが出来る幼稚園は限られており、受け入れている場合でも障がい児の療育や対応に関し、担当教諭が独学で指導法を取得するケースが多く、体系化された知識を学ぶ機会が少ない。同NGOは対応の遅れている障がい児の療育に対応するため、訪問保育の実施、障がい児の受け入れ支援、障がい児クラスの運営支援、幼児教育セミナー等を実施している。初代幼児教育JV(2016年7月任期終了)が幼児教育セミナーの企画と参加者へのフォローアップをメインで実施した。企画を継続し規模を発展させるために後任JVが要請された。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 「遊びを通じた学び」の実践に向け、保護者や幼稚園教諭に対して子供(障がい児を含む)への関わり方や教育・保育計画等のセミナーを実施する。また、セミナー参加者が勤務する幼稚園を巡回し実務を通じて指導・助言を行う。
- 市や区のソーシャルワーカー、家庭医、幼稚園責任者及び教諭といった関係者と連携し、障がい児を円滑に幼稚園に受け入れてもらう態勢を整える。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

スキャナー、プリンター、カメラ、DVDプレーヤー、インターネット回線

4) 配属先同僚及び活動対象者

代表スタッフ(日本人女性、40代、協力隊経験者、実務経験25年)
教育局スタッフ1名とも連携を取る。

活動対象
ウランバートル市内の20園の
幼稚園職員、保護者、子供(障がい児を含む)150名程度 *主にセミナー参加者が対象

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
モンゴル語	モンゴル語	

【資格条件等】

[免許]：(幼稚園教諭) (保育士)	[学歴]：() 備考：
[性別]：() 備考：	[経験]：(実務経験) 3年以上 備考：実務面で指導が必要なため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(ステップ気候) 気温：(-30～30℃位)	[電気]：(安定)
[通信]：(インターネット可 電話可)	[水道]：(安定)

【特記事項】